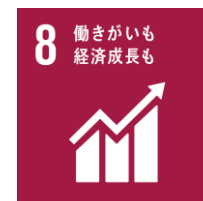


SDGs目標の取組み状況

目標項目



SDGs 目標項目	持続可能な5つの目標	具体的な活動目標	前期の活動報告 (2019年10月～2020年9月)	今期の活動目標 (2020年10月～2022年3月)
8・16・17	① パートナシップと成長	◇福祉医療機構 福祉貸付特約火災 指定代理店として、債権の保全及び社会福祉施設の安全を確保するために、特約火災保険を推奨し、各地域の社会福祉法人の成長に貢献します。	◇各地域におけるハザード情報を記載した当社独自「自然災害リスクマップ」の提供等とおして、リスクに合わせた適切な保険提案を実施した結果、344件に上る特約火災保険の新規契約の締結を行いました。	◆特約火災保険の販売をとおして、災害リスク対策の重要性を訴求し、社会福祉法人の安定的な成長に貢献します。
11・16	② 防災・減災への取組み	◇当社独自のリスク低減に向けた取組みとして、社会福祉法人に対し、『自然災害リスクマップ』・『避難訓練マニュアル』・『BCP作成支援ツール』・『各種リスクコンサルティングサービス』・『オアシス通信』などの提供を行います。	◇特約火災保険の契約に合わせて『BCP作成支援ツール』や『BCPチェックリスト』を提供し、お客さまのリスク低減取組を支援しました。また、2020年1月には全顧客に対し、『オアシス通信』を発売。新ツールとして施設種類別『災害タイムライン』の提供も開始しました。	◆社会福祉法人に関する専門代理店として、各法人のリスク低減に向けた支援を多方面に実施します。
3・8・17	③ 社会と福祉への貢献	◇日本障がい者スポーツ協会のオフィシャルスポンサーとして、障がい者スポーツの傷害保険制度を提供し、普及と振興に貢献します。また『復興義援金付き火災保険』をご案内し、被災地に対する復興支援を行います。	◇新型コロナウイルス感染症の影響で、全国障がい者スポーツ大会が中止となり、オフィシャルスポンサーとして活動する機会は見送られました。4,144件の『復興義援金付き火災保険』をご案内し、当社代理店手数料から被災地への寄付を行いました。	◆当社の社会的存在意義を推し進めるために、障がい者支援や寄付活動を積極的に推進します。
7・13・14・15	④ 地球環境への貢献	◇両面印刷（コピー）、資料のPDF化、オンライン業務連絡、早帰りの実行、クールビズ・ウォームビズの導入など地球環境への貢献活動を実施し、紙資源やエネルギーの削減に努めます。	◇新型コロナウイルス感染症対策として、政府の要請に応え積極的にリモートワークに取組みました。結果的にペーパーレス取組みや節電につながり、紙資源やエネルギーの削減に寄与しました。	◆リモートワーク体制の充実を図り、前期以上に推進することにより、感染リスク対策やペーパーレス化に取り組みます。
4・5・8	⑤ ダイバーシティと教育の実施	◇勤務時間管理システム、計画休暇制度、企業型確定拠出年金制度などを導入し、女性が活躍し、全社員が生き生きと誇りを持って働ける職場環境を作ります。また、社会福祉法人に関わる専門代理店として相応しい人材育成に向けダイバーシティ推進と自己研鑽のための社内外研修を実施します。	◇時間管理や各種制度については支障なく運営ができました。また、年間の個人目標を各自設定し、資格取得等の自己研鑽課題に取組み成果を残しました。	◆社内制度充実に一層取り組むとともに、各人の専門知識向上に向けた支援を強化し、社員満足度の向上に努めます。